

大正六七八年

神田区通新石町八番地
辻井仁四郎方
安達外次

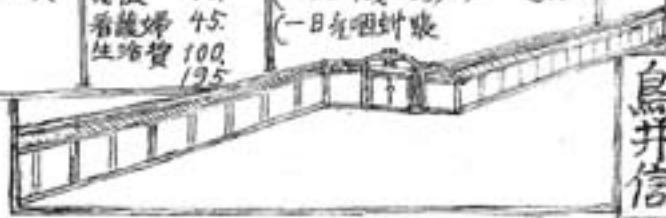


大學 193円	東京駅 300円	差引 <u>74</u> 不足
内務 170円	泰山駅 200円	
早稲田 69円		
<u>426.</u>	<u>500.</u>	

泰山費

医師	40.
傷價	10.
看護婦	45
生活費	100
	195

(一回二円五十割) = 7 37.50
 (一日三十割) = 9 9.00
 (一日五割) = 5

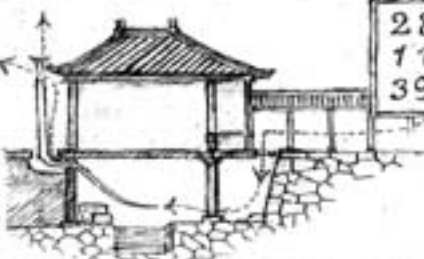


千代谷一七〇、三十一号

鳥井信

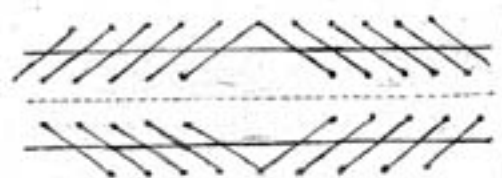
600	草
2040	内
3948	大
<hr/>	
6588	

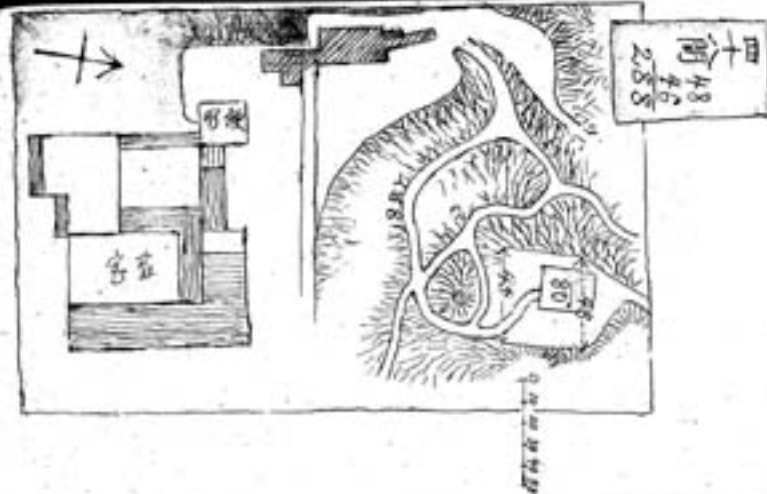
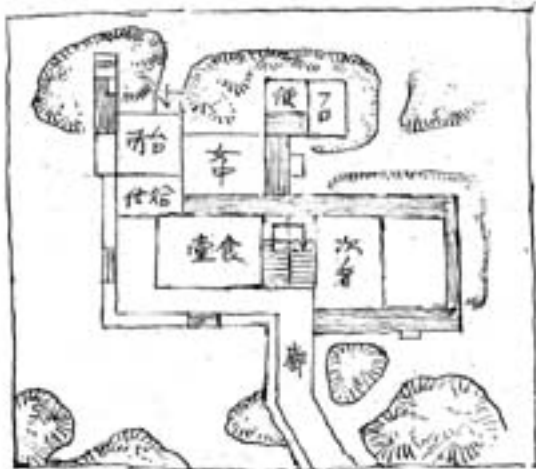
朝日	1000
日光	500
増上	500
内務	500
文部	500
大	100
雑	300
<hr/>	
9988	

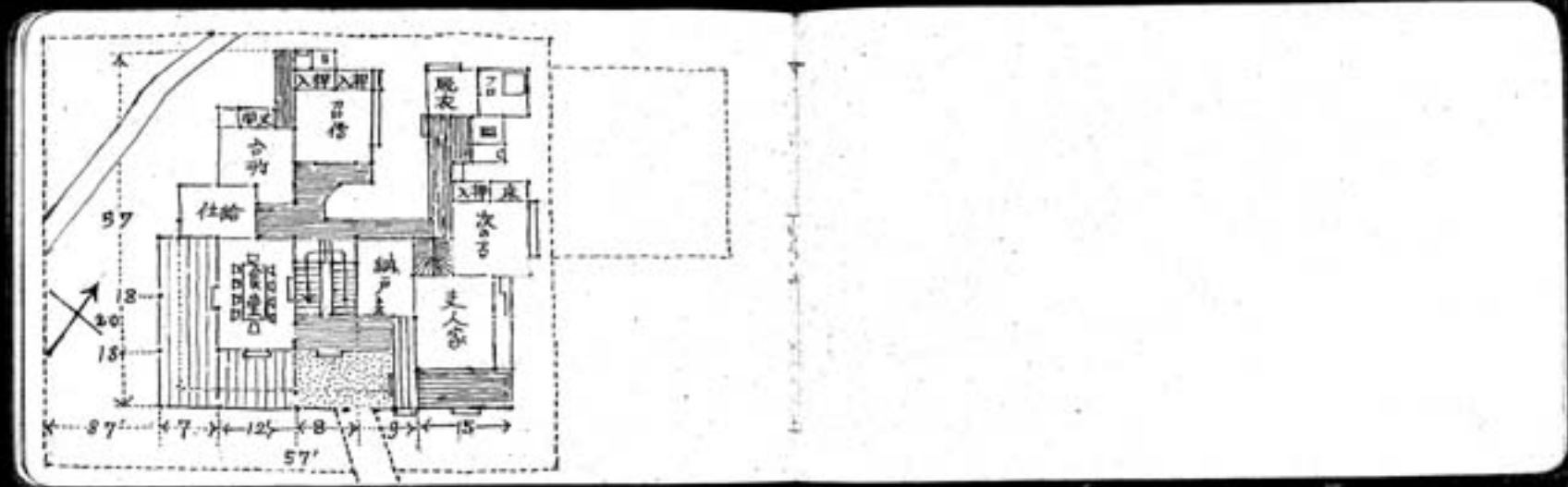


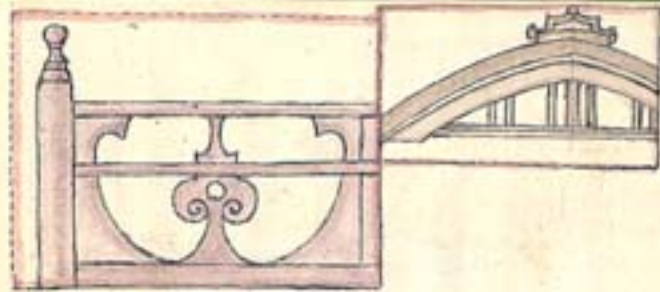
28	20
<hr/>	
11280	
<hr/>	
3948	

原	床	内	高	山	野	中	田	加
	次	田	橋	本	田	橋	中	藤
総	内	外	大	農	遜	文	陸	海
理	務	務	藏					
司								
法								









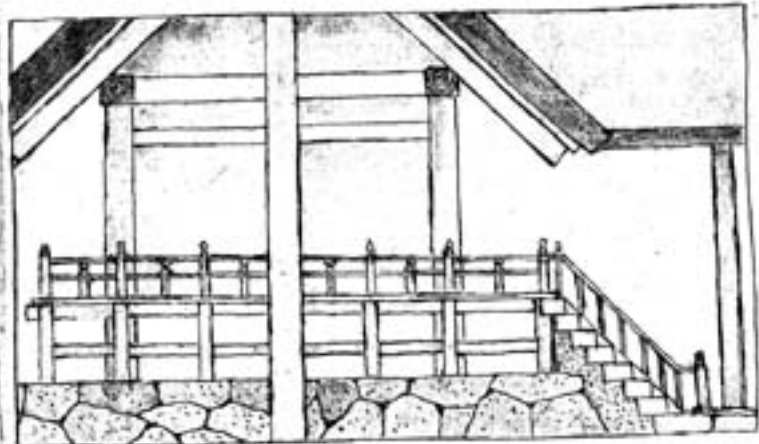


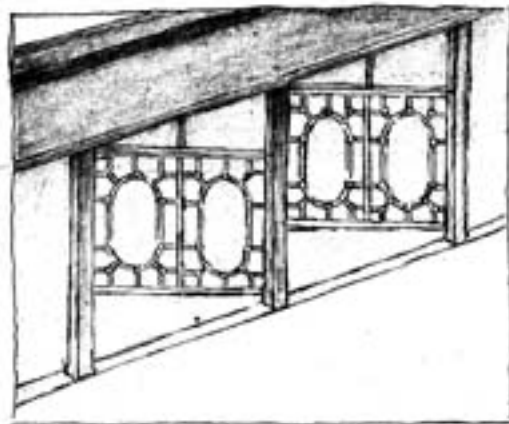
1. 父母
2. 子及其妻
3. 孫及其妻
4. 兄弟及其妻
5. 伯叔父及其妻
6. 甥姪及其配偶
7. 從兄弟及其配偶
8. 母ノ父母
10. 妻ノ父母
11. 嫁ノ父母

12.
13.
14.



受付 五十嵐牧太
 焼香順
 壽郎 長男
 豐子 長男の妻
 欽哉 次男
 文作 兄
 俊一 甥
 金忠太 吉松堂梶兄弟
 山下丈人 丈ノ兄ノ妻
 本多氏 嫁ノ父
 本多圭之 嫁ノ母

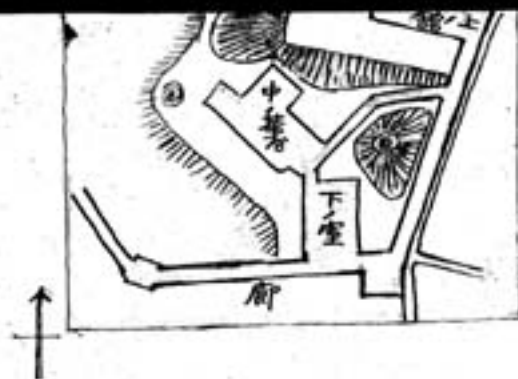
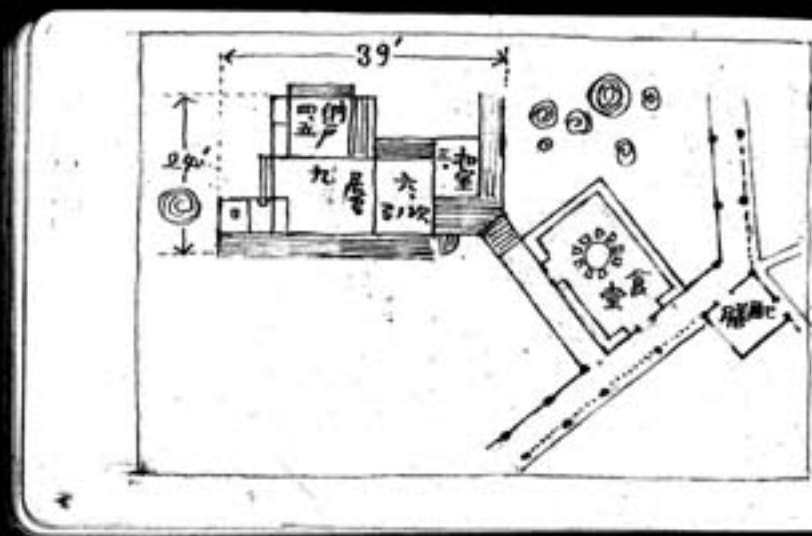


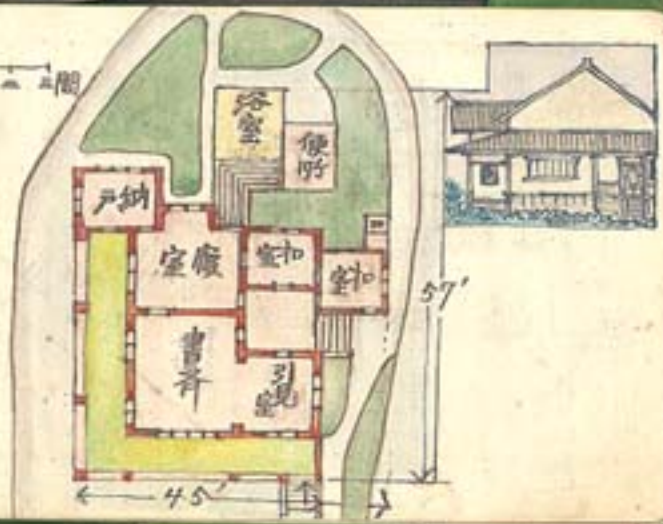
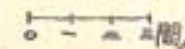
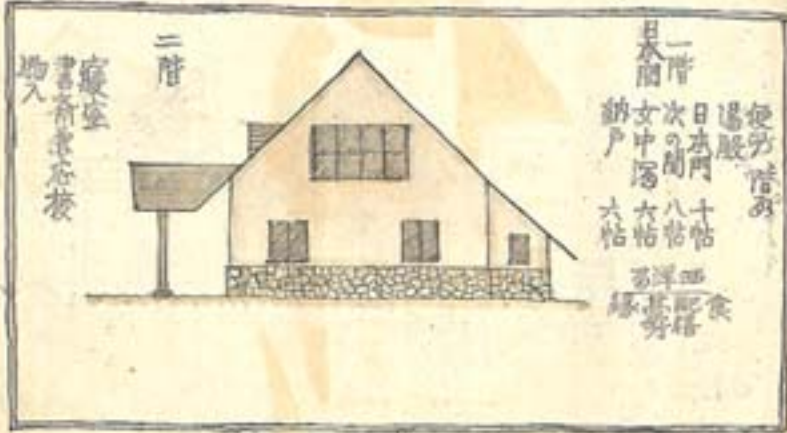


	地方	一	二	三	四	五	六	七	八	九
土屋	中部	愛知	岐阜	長野	静岡	山梨	新潟			六年
天沼	近畿	京都	大阪	滋賀	福井	石川	富山			六年
霞谷	南海	奈良	三重	和歌山	香川	愛媛	高知	徳島		七年
塚本	関東	群馬	千葉	栃木	群馬	神奈川	茨城	埼玉		
西崎	西海	福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄	
柳谷	中国	兵庫	岡山	鳥取	島根	廣島	山口			六年
竹腰	東北	福島	宮城	岩手	青森	山形	秋田			六年
関野	中部		長野	山梨	静岡	大分	高知	徳島	山口	沖繩
伊東	関東		東京	群馬	栃木	群馬	茨城	埼玉	千葉	
武田	近畿		京都	和歌山	大阪	奈良	和歌山	徳島	長野	新潟

旅費(一縣四十日六百元) = 27600円
 手当六人(一人一年五百円) = 19500円
 (延長三十九年)
 雑費(一年五百円) = 9000円
 56100円

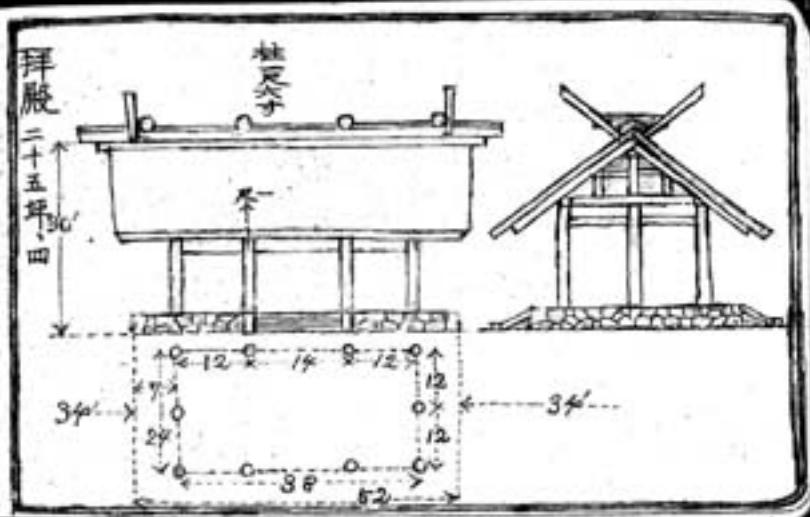


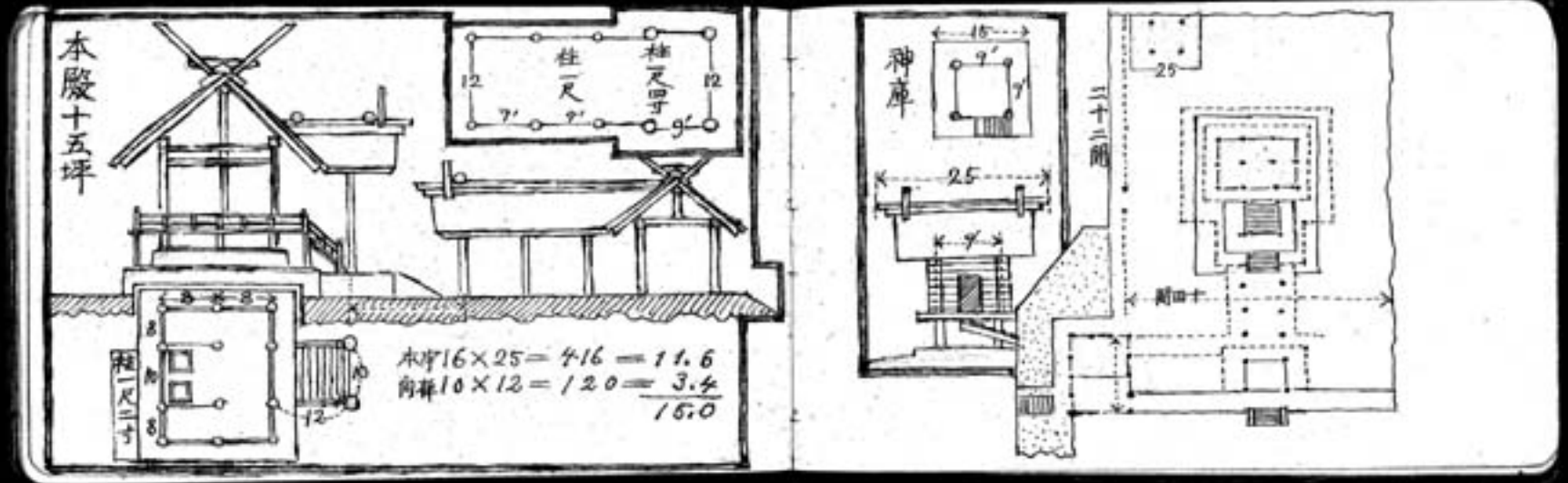





動物若干

猿、狒、尾長猿、天狗猿、狐、狼、
 蝙蝠、鼠、鼯鼠、アラスカモテ、蝸、
 山アラシ、海狸、カンガル、兎、モルモット、
 象、猪、豚、猿、犀、牛、
 河馬、ヤク、馬、驢、馬、驚水牛、
 鹿、馴鹿、羚羊、山羊、綿羊、
 駱駝、ラマ、麒麟、二十日鼠、大蝙蝠、
 獅、虎、豹、野猫、狼、ハイエナ、
 シヤカ、狐、狸、穴熊、猫、大鼯、
 鼬、イタチ、栗鼠、熊、白熊、河獺、
 ナケモノ、穿甲、鴨、鴨、ザンライ、
 鯨、海豚、海象、海豹、海馬、オットセイ、
 儒艮、一角、メナメリ、ラクカ、アルマテロ、
 ヒソク、ヌクテ、四不象、馬牛、洗熊、蟻、
 ゴリラ、猩々、






 照明学会燈籠
 大寺に寫真八朝舞
 古社寺にて寫真及
 実測図

朝鮮寫真 十八枚
 日本寫真
 実測図


 避雷針試驗成績
 大寺ヨリ地端マテ 地在中大地間

堂金全	塔重五寺覆法	塔重三師藤
南側 〇、一〇 北側 〇、一〇 合成 〇、〇五	南側 〇、一〇 北側 〇、一〇 合成 〇、〇五	南側 〇、三〇 北側 〇、三四 合成 〇、一五
二、〇九 三、三一 一、一〇	二、二七 二、四五 一、一八	四、一〇 五、二〇 二、二九

大寺
 山王二六八二
 龜岡未吉
 大森四七四



十五 歴史遺蹟 (十八日)

東京府工事顧問最諾の件

石本 中沢

当麻寺石燈籠

談山神社

東大寺法華堂

橘寺

元興寺

春日神社

以上実測図

東大寺大仏火袋 五枚

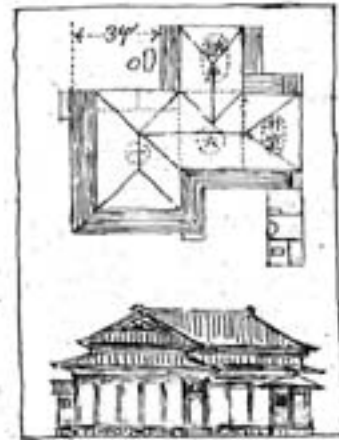
興福寺南内堂火袋 二枚

七枚



一 石橋之件
 二 足代材料
 三 社務所用楮材
 四 鳥居材料

牧君に相法



政治家

平田東助

岡田文次

戸狩權之助

小林源藏

下條 正雄

官吏

宇佐美勝吏

森正隆

榎山榮次

保科孝一

実業家

池田成彬、小田切万壽之助

香坂駒太郎、江口駒之助

黒川新次郎、鈴木誠作

中條精一郎、内村達次郎

山田鉄藏

軍人

山下源太郎、千夜智次郎

上泉徳弥、黒井悌次郎、益屋忠道

學者 佐藤實男次

伊東祐彦、伊東忠太、室嶋幹助

須養憲三、佐野利昂、吉田照次。

淺見倫太郎、小西重直、須田

金之金之助。

雜

宮島大八、五十嵐秀助、

黒金泰義。





設計の部

一七五〇
一五〇〇

園工長延二十五人
一人七十銭
金子氏二十日分

合計六七五〇二月二十五日迄

監督の部

一六二五〇

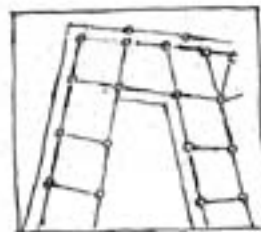
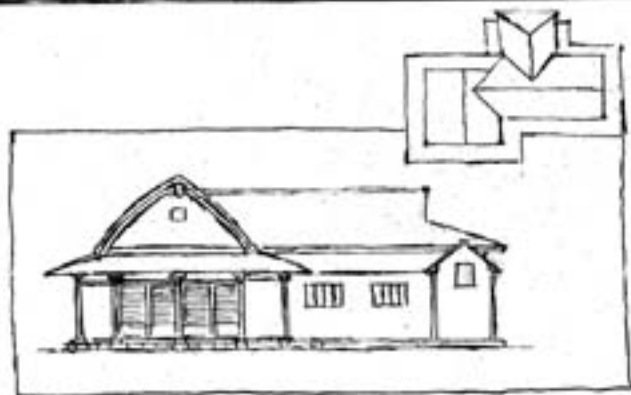
金子氏五
鶴見八二十五回出張
一回ノ旅費日当金
二円五十銭

一五〇〇〇

金子氏監督料

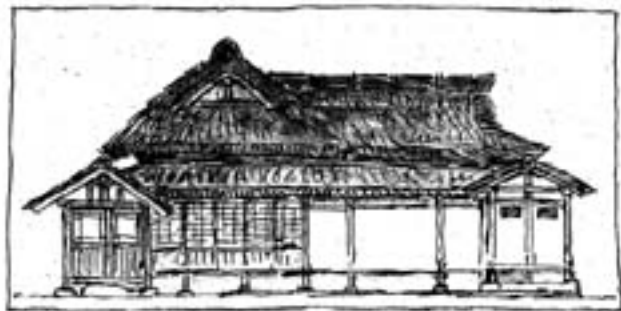
合計二二二五

通計 二八〇〇



英吉利	仏	西	班牙	ポ	ルト	ガ	リ	ス	ペ	ニ
和蘭	白	瑞	西	伊	太	利	埃	及	孟	買
露	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨
露	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨
露	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨
露	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨
露	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨
露	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨
露	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨
露	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨	乙	獨

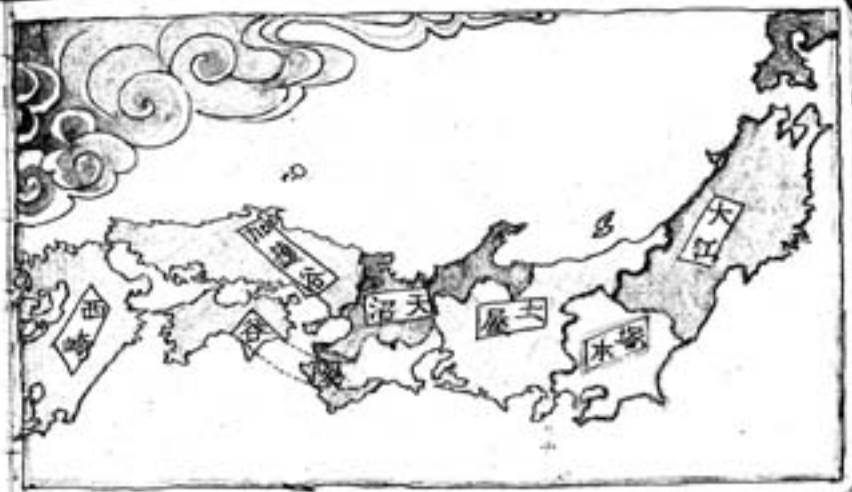
奉天	旅順	京城	那	勳	臺	北	ヤ	ル	ト
佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿	島			
福岡	山口	廣島	岡山	松山	高	知			
松江	鳥取	大阪	神戸	高松	德	島			
福井	敦賀	京都	奈良	津	和	歌	山		
全	大	津	岐	草	名	吉	慶	豊	後
富	山	長	野	松	本	甲	府	靜	岡
新	潟	長	岡	前	橋	浦	和	東	京
札	幌	秋	田	山	形	福	島	宇	都
小	樽	函	館	青	森	盛	岡	仙	臺



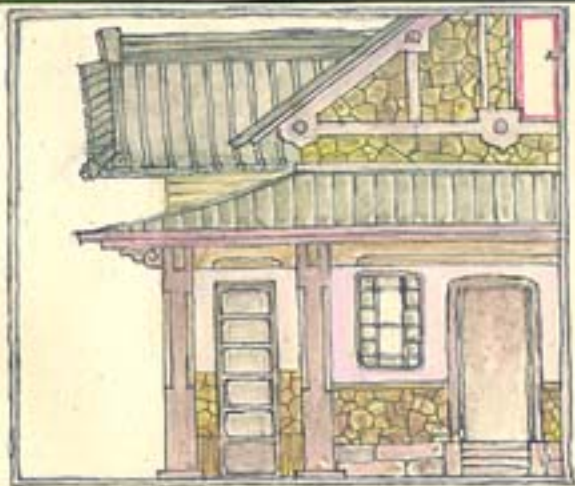
① 新建築は外仰の虚飾より内部で充實
 となり有の依をも直六率の告白して公明正
 大ナリコレ豈文休テ云フ口語休ナラズナ
 ② 壁面ク淋シトテ柱を立テ屋根は變化を
 して塔を上げドームを明ケ何等の観シに
 とも襖像ナニを飾リ立テ美建築者と思へ
 何の字句と選みて對局名形容詞とに
 深身ヲヤラシ以テ名文ナリと思ふは均シ
 ③ 秋の千草ハ千紫万紅目をアテは美トケレド
 終に高峯に澄ん満月のサヤキに及ばず
 備はして明あるは美の極致あり、真其は
 して正あれは美の極致あり、同し理けて
 同しあり。

④ 身外は先と若白也如く普通通の如合と
 口語休の便にして直其を寫すは足らざる
 取るか如く、建築に於ても亦た新建築
 を取ルモノアリ。

⑤ 但し新建築と云ふは欧米のそれを直寫
 スト云はず、欧米の口語文の直譯を取らず
 シテ日本の口語文を取るか如く、日本の新
 建築を取ラシトスル也アリ。



1 大富豪	千円以上	1000
2 富豪	五百円以上	500
3 大資産家	二百円以上	200
4 中資産家	百円以上	100
5 小資産家	五十円以上	50
6 上流者(大)	千円以上	1000
7 中流者(大)	五百円以上	500
8 下流者(大)	二百円以上	200
9 貧民(下)	百円以下	100
10 極貧民(下)	五十円以下	50





22^日 午後7.00発(12等)

23 前7.11 京都着

7.50 京都発 9.32 奈良着

10.6 奈良発 10.25 法隆寺着

4.17 法隆寺発 4.35 奈良着

6.34 奈良発 11.14 名古屋着

24 0.02 名古屋発 8.40 東京着

午後

23 8.00 奈良発 9.36 京都着

10.56 京都発

午後

24 0.10 東京着

製材
事務

篠崎善一建築
大久保利介
岩沢洗土木

高橋 | 小西大山
川井西



21	午後九時五十分発(明石)
22	午前7.37回着
23	-----
24	-----
25	-----
26	-----
27	-----
28	午前八時発-夜八時東京着

(名古屋泊)

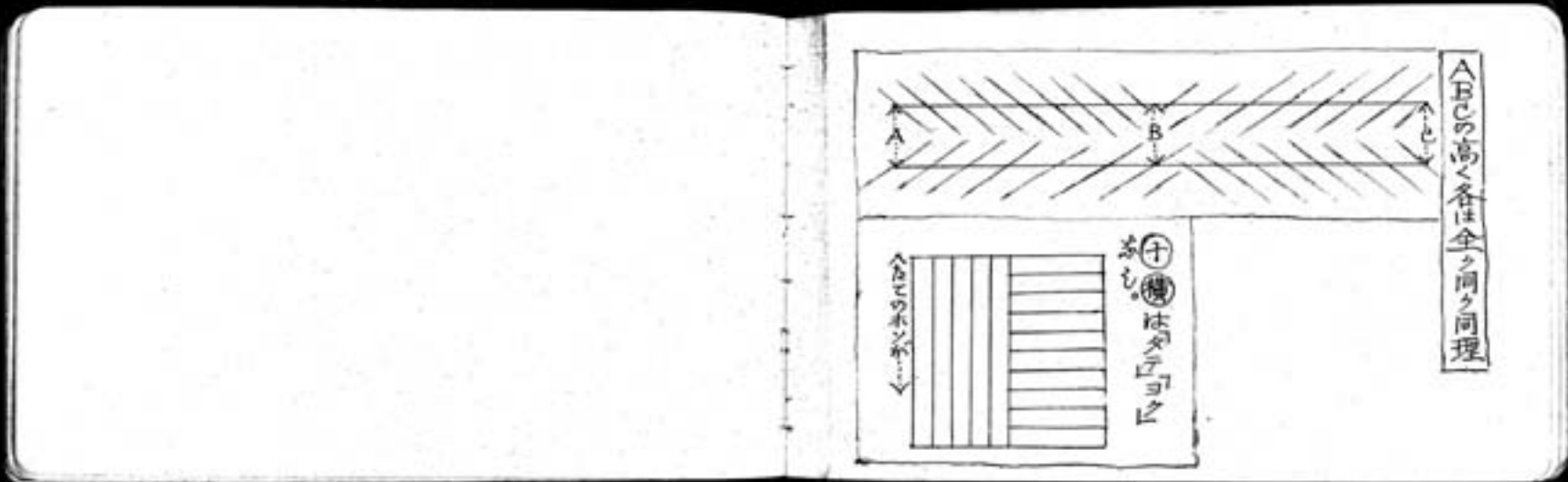
- ① 宿守の法隆寺電托件ヲ改谷相談
- ② 廻廊修繕の件(特別追加不可能)
- ③ 壁画石膏の黒色の件
- ④ 久保田氏欠席は付き
- ⑤ 実測圖借入の件。改谷へ。

氣比大島居

柱真ニ二十五尺二寸四分

柱歪 三尺二寸四分

- ① 宿守の件久保田改谷の承認
- ② 廻廊は狗像勝劣のぬ違和を改谷ニテ他あり特用原を値シテノ手續ニ付困難アリ
- ③ 壁画、天沼の意見、結局大ナル差支ナシ
- ④ 承知
- ⑤ 承知



21 午後 9.50 発
 22 午前 7.35 同着
 23
 24
 25
 26
 27

照明設備 電柱一五、〇〇〇、
五、〇〇〇、
 石鳥居 十南米連冬、
又石燈籠 〇、〇〇〇、
 社號標 五、〇〇〇、
 休息所 云所各卅坪(元)〇〇〇、
六十坪(坪五)
 便所 四十坪(坪五) 〇〇〇、
四十坪(坪五) 四五、〇〇〇、
 西参道鳥居 積五、
 五二、〇〇〇、

建築と文章

一序説

二建築の美の要素

三実質、時代(虚飾時代)に依リ

四官公文、手回通信共口語体可あり

五泰西の歩進メリ日本は漢文カ累ラナス

五結論

口語体的建築の要素(新建築)

口語体中、古今漢語調カ加ハツテモ是ナク

如多現存、新建築中、歴史的元素カ加

ツテモ可ナリ、只コレカ耳ナクリニナス様(日

サワリ)ニナス様巧ニ適用サルレバ可

六序

七議院建築ノ輕重ノ見方

八余は依然重シ見ル普通友衛以上

西欧米の例

九重シ見ルカ矢張り口語体デ可ナリ

十準備委員会ニモセケル様式問題

十一準備委員会一コンベンション問題

十二イタリアルサンスの原案

十三修正案

十四修正案ノ意圖ト新建築

十五議院建築ノ様式

一序

二鳥ノ獸カの問題

三枝条の問題ハ問ハズ

四ルサンス説(漢文)

五新建築説(口語文)

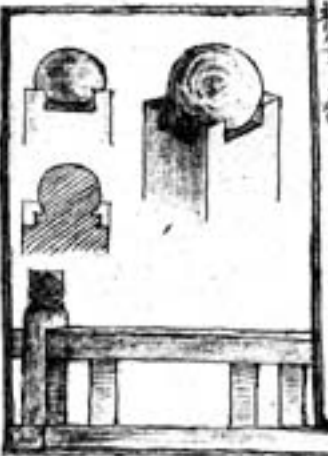
六要元ニ善ナルハ善ナリ(筑洋社大

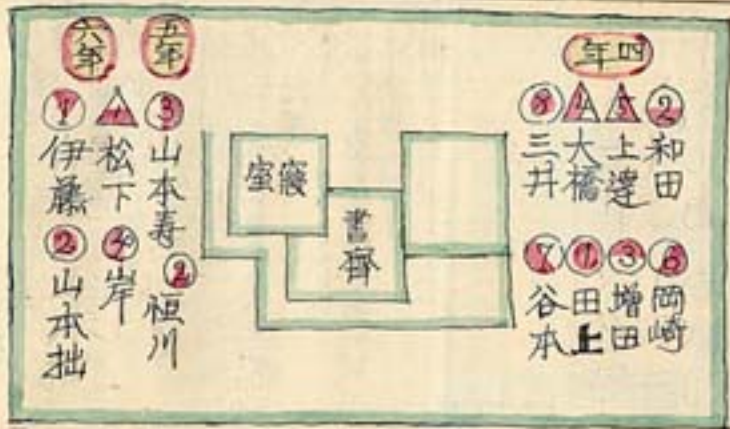
七結尾

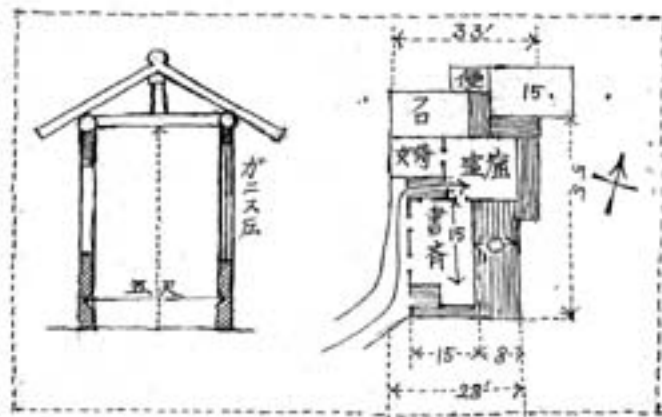
八善クシテ努力メヨ美自ラ到ラシ

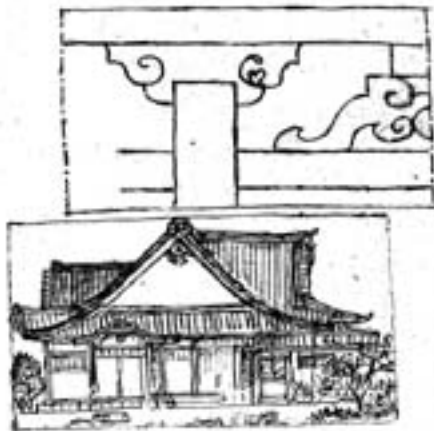
九建築界の將來

十欄筆ノ辭

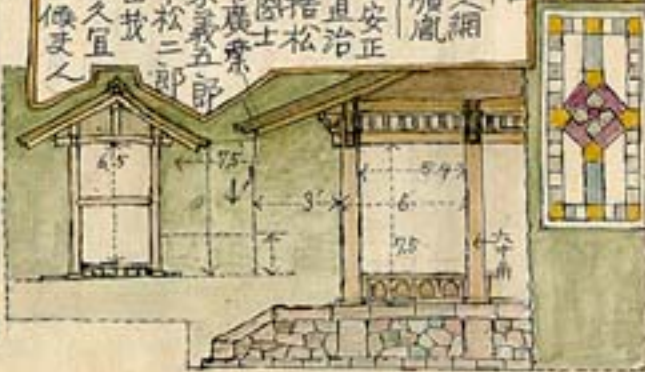








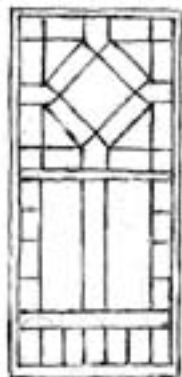
後藤 慶二
 三好 愛吉
 吉谷 文綱
 相馬 順胤
 福島 安正
 白石 直治
 大山 捨松
 色川 國士
 寺崎 廣繁
 伊東 義五郎
 鴨下 松二郎
 森山 茂
 加納 久宜
 黒田 儀吏人



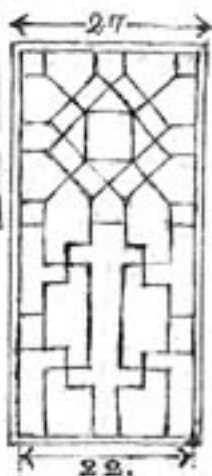
中島 力造
 川島 甚兵衛
 塚田 秀鏡
 山田 寒山
 酒井 佐保
 鈴木 華卯
 松井 須摩子
 高野 孟矩
 西郷 寅太郎
 戸田 忠行
 升 巴陸龍
 馬屋 原彰
 松村 淳藏
 都 吟中
 廣岡 淺子
 島村 久
 淺野 恭子
 有地 品之函
 鈴木 長吉



高橋 新吉
 峯島 喜代子
 大原 重朝
 眞鍋 斌
 大内 青密
 芳村 石雄
 藤井 善言



東京	名古屋	950
名古屋	東京	1450
宿料		2000
茶代等		2000
○回費		1500
雑		500
		<u>8400</u>



内匠寮の技手金子清吉
 造宮司技手大塚喜一
 展 香川定太郎
 " 池田正己
 " 岡田 次郎
 技手山本惣三郎
 展 多喜義雄
 技手戸張云三
 造神宮 技手二本松孝榮
 " 木村義一
 一人十二技了 一技は付四日
 トシテ四十八日 二ヶ月
 一技平均五月一人十二技六十円
 北會津郡門田村 平田祖先の
 木傳

大樹寺

特建候楠三十九棟の内
大八棟選抜十一株落葉
神社

幡豆神社本及(乙)

幡豆郡吉田村大字官山廻奇取
の東約二十五町

○最古棟北(午頭天王)

天正八年庚辰八月十五日

木屋内建

牧野馬之丞

幡豆津社棟北

慶長五庚子六月十三日

神主

牧野馬之丞

元和六年、寛永十八等

○金蓮寺阿字だ堂(甲)釋曹洞

荻原殿(東八町甲)

幡豆郡幡豆村字饗鹿

熱田外宮海上内文治二年

熱田神宮海上門(甲)天文10.

今土用殿(乙)？(天文)

今鎮堂門

○熱田本邊寺

權門(乙)足利末

○本堂(乙)足利末

○觀音寺多宝塔(丙)

兄利末荒子。

○西本願寺鐘樓(丙)

桃木一徳川

○性高院門(甲)桃(清州)

鐘樓

高岳院

⑧ 門 桃山(乙) 清和城

本堂 桃山(丙) 7.

● 賀月院

坐敷(女中御殿)(乙) 6.

● 龍泉寺

● 門 慶長(乙)

● 密藏院

● 多宝塔 足利中期(甲)

● 定光寺

● 本堂 足利初期(甲)

● 高田寺

● 本堂 足利初期(甲)

● 吉富建速根利 乙

● 八剱神社 根利 乙

● 津島神社

● 本殿(足利末) ①(清和)

● 安成寺

● 本堂 明應 ② 4.

● 甚目寺

● 三重塔 寛永 ③ 3.

● 重簡 足利末 ④ 2.

● 妙興寺

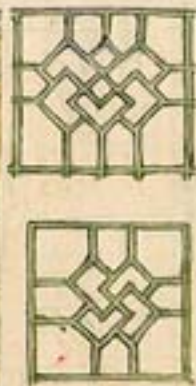
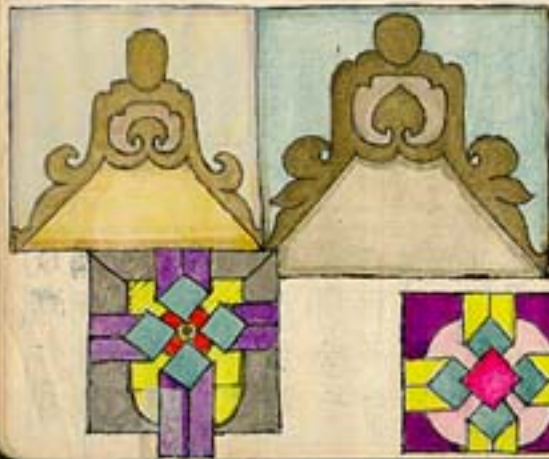
● 鐘樓 乙

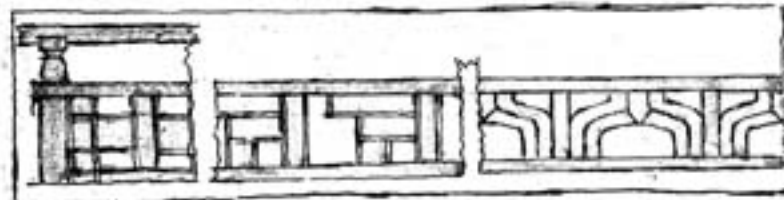
● 敷使門 乙 總門 5.

● 古府宮

● 權門 ⑤

● 佐屋の東南西條村
八幡宮





城瀬仁藏
 福岡孝房
 三島源太郎
 山田隆一
 佐藤志津子
 角田真子
 稲葉正燭
 辰野金吾
 津輕英麿
 筒井秀三郎
 前島審
 永井徳子
 鍋本 誠
 田村中三甫
 上杉茂憲
 竹田憲恒久王
 近藤利兵衛

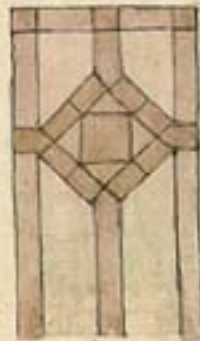
●別荘地

土地代二百坪九円 一八〇〇
 敷地整理費坪三丙五寸五分 七〇〇
 建築費^{三十五坪・前田無}坪百円樹石等 三五〇〇
 破園費(井) 五〇〇
 雑 給水下水電燈、 五〇〇
 物置・干場 七〇〇〇
 合計 七〇〇〇
 中牟田氏邸 七八千円 (一萬)
 地 四百坪、坪廿円 八〇〇〇
 屋 五十坪、坪五十円 二五五〇
 門塀樹石一切 一〇〇〇
 合計 一二五〇〇
 五十坪 五〇〇
 二十五坪 二五〇〇
 三〇〇〇

	大正八年	大正九年	大正十年	十一年
朝鮮	1000	1000	1000	1000
神宮	500	500	500	500
塔上	500	500	500	500
日光	500	500	500	500
文部	500	100	100	100
大学	100	100	—	—
宿務	200	200	200	—
雜	300	300	200	300
	3600	3900	7500	2900
	20000町	30000町	157000町	2000
	3600	大正十年	西片町	30000
	3900		中野	20000
	7500		荒山	20000
	<u>150000</u>		瑞金	20000
				<u>90000</u>



		坪数	坪数	小付敷地	敷地	築年	一坪代	建坪代	割門延	総費
積	イ	70	150	1050	250	35	100	3500	300	5000
本敷	ロ	100	100	1000	200	35	100	3500	300	5000
中田	ハ	110	90	990	350	40	100	4500	500	5840
下	ニ	210	95	1995	750	40	100	4000	500	7845
多	ホ	240	75	1800	600	40	100	4000	500	6900



	本設計画	三年		三年		三年		三年		日本建築
		一期	二期	一期	二期	一期	二期	一期	二期	
福田	87.3	82	88	84	87	87	5	8	74	
出海	82.4	75	77	77	75	85	90	90	75	
福永	76.8	72	73	80	86	85	75	80	74	
渡辺	70.8	67	71	60	59	—	—	—	—	
田中	79.3	67	70	71	73	80	90	95	80	
庄司	70.6	60	68	58	60	63	60	60	73	
徳大寺	68.7	58	62	67	71	73	85	80	74	
山田	56.8	45	45	51	45	—	—	—	—	
大塚	75.0	63	70	64	65	—	—	—	—	
	九五	九五	九五	九五	九五	六二	六五	六四	六五	



建築の分野を論じて住宅の重要を論ず

建築は実用と伴ふ左の如く分類せらる。
 内容の爲の建築—住宅生たる人の常伴。
 内容外観の爲の建築—公共建築
 生たる人の仕方の場。
 外観の爲の建築—記念碑、祠堂墓
 祠堂此の神像等を祀るとも生たる人
 によりず、動物を云へい、
 一は豚の類内部の肉が大切
 二は獅子虎の類、外皮が大切
 三は獅子虎の類、外皮の皮が大切
 住宅を生とする例へは感奮學の如きか
 建築その物の学問的研究の動物学
 の如きか
 建築者等の動物学の如きか、家畜學
 の如きものか
 建築者その本分は動物学者の如きか
 家畜学者の如きか

食

衣

住

（内容）
料理

フロン着

住宅

料理

（内容）

（内）

（内容）
料理

外出股

公共建築

（半体裁）

（半体裁）

（内外共）

儀式
料理

礼服
儀式服

公共建築
記念碑

（体裁）

（体裁）

祠堂
（外）

家庭ノ居間に燕居—田園内に孤立ノ
 住居—富系ノ坪百円位ノ田舎家

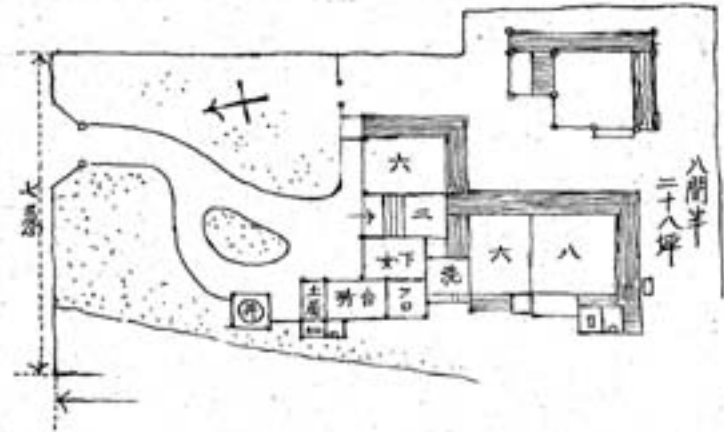
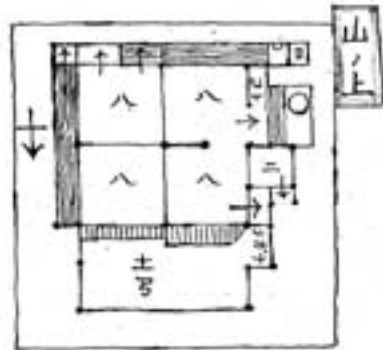
体裁の必要

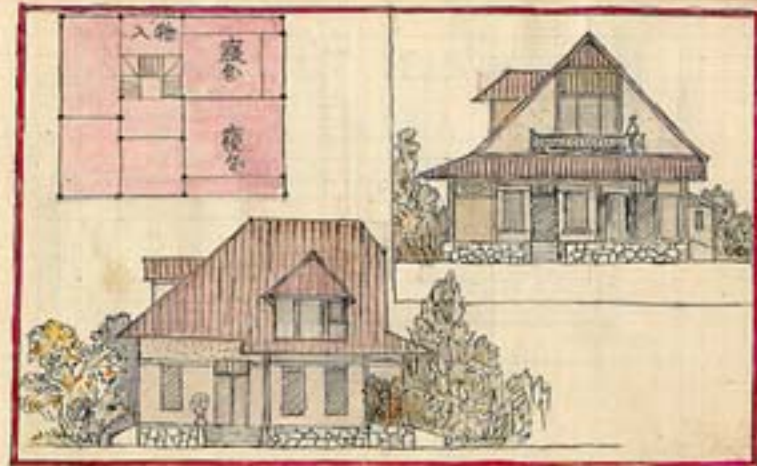
宮中ノ式場ニ朱列—神社建築等
 門番ハ洋敷千内ノ番町神符下附
 所小使ハ洋敷千内ノ建物

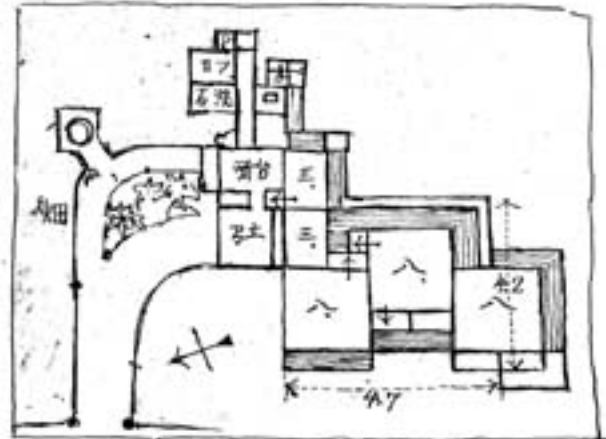
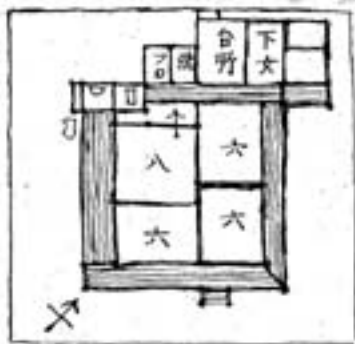
●内容、内容と許り云て、自前の都合の様子あるは社会の極みから悪徳

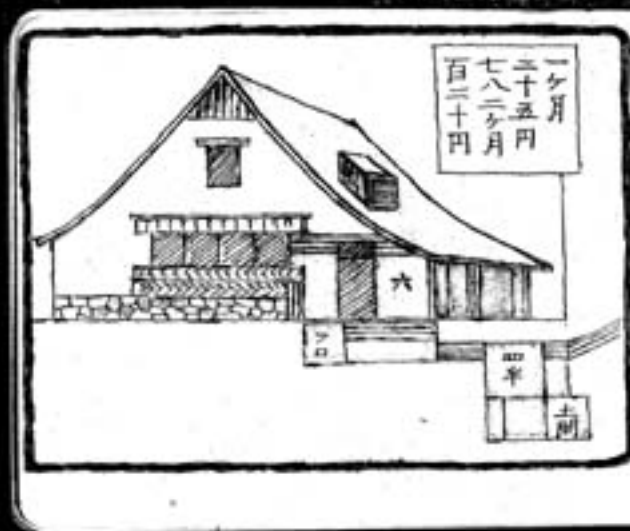
体裁は社界の秩序ヲ保ツるに體
 体必要
 建築ヲ然り体裁ヲ顧死建築は
 非社会的
 体裁ヲ顧サル文章(意味の分レハヨイ)
 ハ非社会的
 体裁ヲ顧サル食(満足食カサヘシハヨイ)
 云云は非文明
 体裁ヲ顧サレバヨイ云云は非文明
 期くて体裁ヲ顧サルハ野蠻建築
 虚飾と混する勿ル、況や虚飾モ亦
 時には必要、シヤム構造を非議スルハ
 不可野屈(妻の建築ハ駄目情を考へよ)

19	7.40
20	7.50
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

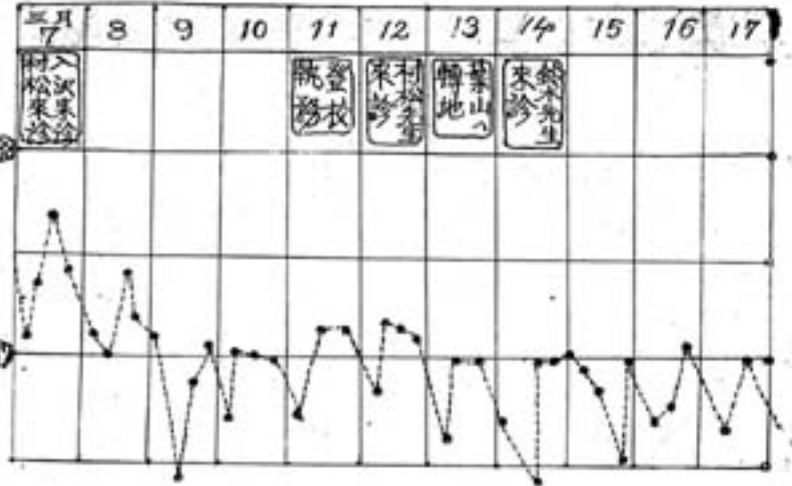




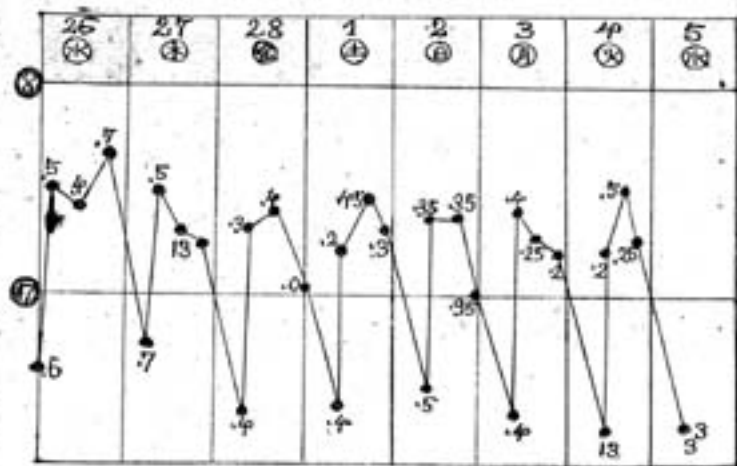




福基体温豫定表



伊東福基の豫定表

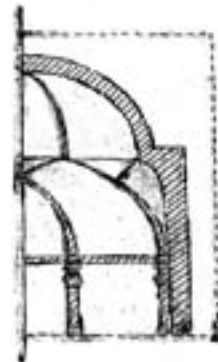
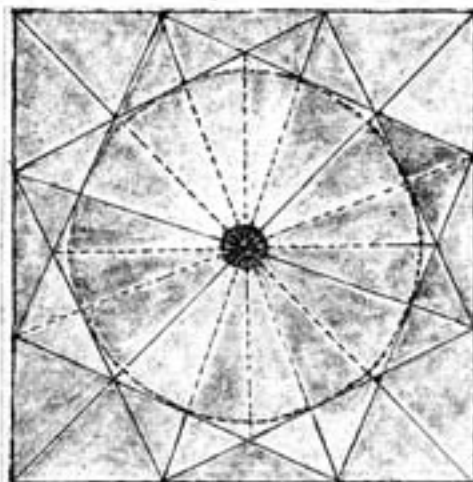


江戸時代初期の建築

- 一、江戸時代の意——最期と末期——
- 二、最期の桃山の継續——最期（寛永元祿）
- 三、桃山建築の特色
- 四、宗教建築ト宮室建築の接近
- 五、豪華、新意匠旧型打破
- 六、廟の建築と城の建築
- 七、廟——豊国神社——権現造（神成）
- 八、日光廟
- 九、家光の理想——更々新意匠
- 十、台徳院の建築——棟梁
- 十一、形式、手法、モデル
- 十二、漆工—金工—彫刻—文様
- 十三、二代以下の廟——氣魄の沈倫
- 十四、八代以下、江戸後期——廟の衰頹——建築の衰頹
- 十五、衰頹の原因。

Platform 大サ ———
 高サ ———
Central block, 大サ ———
中央 dome, 高サ ———
 天井の高サ diam. ———
Minaret / diam ———
 高サ ———

作量 32.410
7'34,
三月十四日'



斯如ノ有名ニシテ世界一人ニシテ知ラズルナシ
斯如ク疑問ノ建築ハナレ

有名地点ハ

- 1. 悲劇的
- 2. 世界最美
- 3. 世界最高



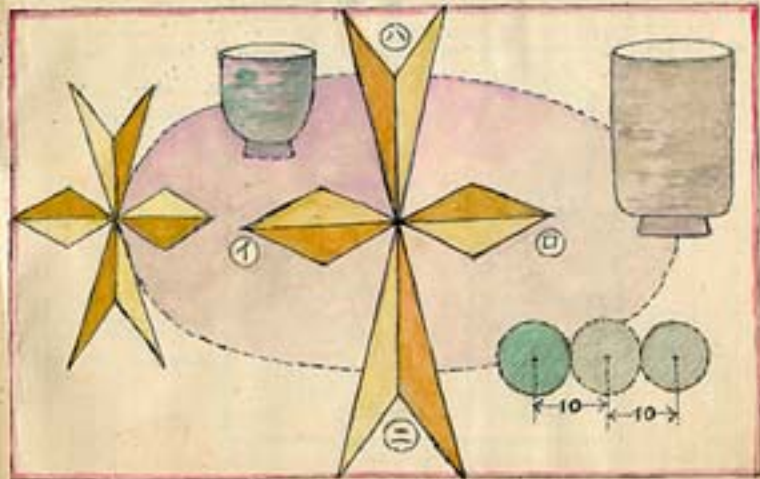
最大疑問
世界最美
世界最高價

Taj 775274
 Arjumand Bānu Begam, 慕 Shalijahan,
 造営1632着手 1636
 一日二万人、工人ヲ役ニ1643ニ落成ニシテ殘工子
 1653ヲマケタリ。

Chief Architect
 1. Ustad Isa, 3rd Turks + his 1000 +
 2. 伊佐利 Venise, Geromino Teroneo, design
 工費 411.48, 826 R. 722 + 618 = 45000000
 On. Saladin, 3rd, 1734, Symmetry, Antilia,
 1134 + classical, decorated in Florentine + oriented
 V. Smith, 2nd, 1734, Venetian Architect, 1732.
 Havell, 1734 = 1734 + 1734 + 1734



巴威首れ
全内札
アフガン玉、
ハビアラ汗



960棟 1200万
 一年32棟トスレバ 30年間
 コノ損失額
 一年18棟トスレバ 60年間
 コノ損失

4坪以内	—	1280
10-20	—	1300
20-30	—	415
30-50	—	235
50-70	—	111
70-100	—	50
		4391

小田東堅造(画師)
 地震激風突雪疎防法図説
 (安政震災ノ後ニ著ス新造ヲ用スレテ
 力説セリ)

米澤爲会雑誌



四十万円	四十四万円	四十八万円	五十二万円	五十六万円
三十二棟	三十二棟	三十二棟	三十二棟	三十二棟

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
棟	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
残	144	128	112	96	80	64	48	32	16	0
金	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
損	18	16	14	12	10	8	6	4	2	0

四月

19
 20
 21 ●
 22 ●
 23 ●
 24 ●
 25 ●
 26 ●
 27
 28 ●
 29
 30 ●
 1
 2
 3
 4
 5



6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22

23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 2
 3
 4
 5
 6
 7

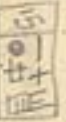
8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24

25
 26
 27
 28
 29
 30
 1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11

二行
三行
四行
五行

五月

1
 2 ●
 3
 4 ●
 5
 6 ●
 7 ●
 8 ●
 9 ●
 10
 11 ●
 12
 13 ●
 14 ●
 15 ●
 16
 17 ●
 18 ●
 19 ●
 20 ●
 21 ●
 22 ●
 23 ●
 24 ●
 25 ●
 26 ●
 27 ●
 28 ●
 29 ●
 30 ●
 31 ●



23 ●
 24 ●
 25
 26
 27 ●
 28 ●
 29
 30
 31 ●
 1 ●
 2 ●
 3 ●
 4 ●
 5 ●
 6 ●
 7 ●
 8 ●
 9 ●
 10 ●
 11 ●
 12 ●



13 ●
 14
 15 ●
 16
 17
 18 ●
 19
 20 ●
 21
 22 ●
 23 ●
 24 ●
 25 ●
 26 ●
 27 ●
 28 ●
 29 ●
 30 ●
 31 ●
 1 ●
 2 ●
 3 ●
 4 ●
 5 ●
 6 ●
 7 ●
 8 ●
 9 ●
 10 ●
 11 ●
 12 ●

17
 18 ●
 19 ●
 20 ●
 21 ●
 22 ●
 23 ●
 24 ●
 25 ●
 26 ●
 27 ●
 28 ●
 29 ●
 30 ●
 31 ●
 1 ●
 2 ●
 3 ●
 4 ●
 5 ●
 6 ●
 7 ●
 8 ●
 9 ●
 10 ●
 11 ●
 12 ●
 13 ●
 14 ●
 15 ●
 16 ●
 17 ●
 18 ●
 19 ●
 20 ●
 21 ●
 22 ●
 23 ●
 24 ●
 25 ●
 26 ●
 27 ●
 28 ●
 29 ●
 30 ●
 31 ●

17
 18 ●
 19 ●
 20 ●
 21 ●
 22 ●
 23 ●
 24 ●
 25 ●
 26 ●
 27 ●
 28 ●
 29 ●
 30 ●
 31 ●
 1 ●
 2 ●
 3 ●
 4 ●
 5 ●
 6 ●
 7 ●
 8 ●
 9 ●
 10 ●
 11 ●
 12 ●
 13 ●
 14 ●
 15 ●
 16 ●
 17 ●
 18 ●
 19 ●
 20 ●
 21 ●
 22 ●
 23 ●
 24 ●
 25 ●
 26 ●
 27 ●
 28 ●
 29 ●
 30 ●
 31 ●

小寺 酒
 黒川 かづの子
 松室 鳥かすツケ
 志水 ツけ物
 山田七 かすてら
 建業江 福神漬
 加瀬 ヒモ
 金子 反物
 氏家 酒
 高橋 瀬戸物

矢塚伊中片佐
 橋本東條岡野

化物の研究
 馬と関する空想
 色の適用
 媚姝物語

⑪ 埃及建築

1. Coloss. Temples, Tombs, Civil

⑦ 埃及建築

1. 埃及建築考證史, Ornament,

2. Babylon Assyria 總論, Babylon建築

⑧ 1. Assyria 建築

2. Persian 建築

⑭ 1. Jewish, Hittite, Phœnicia, Lycia & Phrygia.

⑮ Classic 總論 —

⑰ Greek Refinement, — Palazzi

Hellenistic (Ornament)

⑲ Ionic order

⑳ Ionic order, Corinthian O.

㉑ Temples = (Examples)

		大正六年度	大正七年度	大正八年度
通知額		4122.	4123	
一箇ノ額		41.670	41.670	
税額		156.680	203.64	
平均ノ百分率		40+	49+	
備考	1-大學	2100.	2100	2300
	2-内務	1800	1800	1800
	3-早稲田	400	400	600
	4-借家	300	300	300
	5-田地	15	16	16

ツツ礎等
九月七日



アミ占領
十九日



大正七年度所得通知書

壬123,0000

所得税一四分

50.90 (千分の世二)

大學俸給	2130
内務俸給	1800
早稻田學堂	400
貸家	300
	<hr/>
	4630



378 蔽艦十七隻押収 九月九日
 379 当夏の成績 九月二十日
 380 内閣給辞職に決す 九月廿五日



岡部覺弥



フランドルをスチンスクトロ領 九月十九日

論文集

法隆寺建築論——紀要
 法隆寺——天然・紀念
 神社建築史——國學院
 佛塔建築史——建雜
 梵鐘附觀世音寺鐘——建雜
 日光建築——天然紀念
 江戸建築——建雜
 菅原の祖神
 滿州の佛塔——東洋學報
 支那建築——建世
 サラセン建築——建世
 安南の建築——東洋學報

支那の塔

建築進化論——建雜
 大塚博士論駁ヲ取テ、全上
 秘國精舎を以テシテ建築
 佛塔——建築工藝
 建築と國民——國民美
 建築の美——讀賣
 紀行類——色の適用、住宅の改良
 空ルサイニ——美術新報
 普陀山——時事新報
 五臺山——クニ

6. 西亜旅行茶話シ

5. 欧亜の咽喉
 4. 小シニア機斷
 3. シリア沙漠
 2. 印度旅行茶話シ
 1. 支那印度土耳其旅行談
 南清旅行
 廣東旅行
 仙領印度支那
 屋山
 9. 10. 8. 7.

○ 11月 1日

7 ●	月+	27	●●●	14	—	3	—
8 —	●	28	—	15	—	4 ●	—
9 ●	三	29	—	16 ●●●	—	5	—
10 ●	十	30	●	17	—	6	—
11 —	四	31	—	18 ●	—	7 ●	—
12 —				19 ●	—	8 ●●●	—
13 ●				20 ●●●	—	9 ●	—
14 ●				21 ●●	—	10 ●	—
15 —				22 ●	—	11 ●	—
16 ●				23	—	12 ●	—
17				24	—	13 ●	—
18				25 ●●	—	14	—
19 ●●				26 ●	—	15 ●●	—
20 ●				27 ●	—	16	—
21 ●				28 ●	—	17 ●	—
22 —				29	—	18 ●	—
23 ●				30	—	19	—
24 —				31	—	20 ●	—
25 ●						21 ●	—
26 —						22 ●●●	—

Eutissin 0.39g
V4シソ 肺を特效薬

160 は 濠州 トランスバール
100 北米

白石
残三尺五寸立方、
金一年ノ五産
朝七八億

揚子谷町二一六、宮島鉄太郎方
小石川原町十六
榎崎善吉一
横山栄次
祐基
ミエパン、フラーブル



51

A History of
Architecture
Kicker Kimball
↓
G. H. Edgell
7.70

大河内信定

四十五年四月十二日

15
北島 奔孝
土方 久元
千本 久允
千本 福隆
河合 弘民
尾寄 三良
佐々木 東洋
中野 武官
青山 元
大浦 義武

70
真鍋 斌男
大原 重朝伯
峯島 喜代子
高橋 新吉男

Copyright 日本建築学会

大正六七八年

